



テクノ 293 ジャパンカップ 2021



- 世界選手権出場支援選手選抜 -

++レース再公示++

(本大会はJWA決定を受け、9月5日(日)より、
9月26日に延期となりました。ご注意ください)。

期日 : 2021年9月26日(日)

場所 : 神奈川県逗子市逗子海岸東浜

テント設営は行いません。大会本部は33カフェになります。住所: 逗子市新宿1-4-30

※途中のリザルトやリコールした選手の掲示のなども原則、すべてオンラインで対応しますので、緊急時などのとき以外、運営関係者以外の方は大会本部には集まらないようにしてください。

共同主催: 日本ウインドサーフィン協会、特定非営利法人KANATAN

協賛: タヘアアウトドアーズジャパン、株式会社デルフィーノケア、ウインドサーフィンジャパン、株式会社コロワイドカンティーナ逗子店(予定)他

1. 規則

- 1.1 2021-2024 セーリング競技規則(RRS)及び付則B、および各クラスルールに定義された規則。
- 1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。
2. 広告 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。
3. 競技クラス テクノ 293 クラス (A17/U17・U15 の各ディビジョン男女)
テクノ 293 プラス (男女)
ウインドサーファークラス (男女)
国体ウインドサーフィンクラス (男女)

4. 参加資格及び参加方法

- 4.1 各主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。
- 4.2 浮力体の用意をしている選手。
- 4.3 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事。
- 4.4 A17 ディビジョンに該当する選手。(2004年以前に生まれた者)
- 4.5 U17・U15 ディビジョンの選手。(2005年以降に生まれた者)
- 4.6 参加意思のある艇は、大会事務局Eメール (kare1.16@icloud.com 大会事務局 長島かれん)宛てに、①氏名、②セイルナンバー、③所属(大学名等)、④参加するクラス、⑤性別を記載のうえ、Eメール送信すること。
- 4.7 各クラス上位入賞者には「2022年世界選手権出場支援選手」認定書の交付及び活動支援金が付与される。テクノクラスの男子上位30名、女子上位10名については、2021年テクノ 293 クラス全日本選手権への出場資格を与える。

エントリー費は、横浜銀行 逗子支店 店番 521 普通 1604702

長島一由(ナガシマ カズヨシ) まで

※エントリー費の銀行口座入金日を持って、本大会のエントリーの受付日とする。また、入金後のエントリー費の返還はいかなる理由があっても受け付けない。なお、振り込みの際には振り込み名義人名を必ず入力すること。

また、本大会公示に添付された参加申込書及び誓約書に必要事項を記入し、押印のうえ、速やかに 14. に記載の送付先(〒249-0007 神奈川県逗子市新宿 1-4-30 長島かれん宛) まで郵送すること。

エントリー費の入金と参加申込書及び誓約書の郵送提出及び①氏名、②セイルナンバー、③所属(大学名等)、④参加するクラス、⑤性別をEメール送信(kare1.16@icloud.com)をもって、エントリーの完了とする。

正規参加申込はすでに終了。8月27日(金)までレイトエントリーを受け付ける。

8月21日(土)からはレイトエントリーとなり、参加料にペナルティー分2000円が加算される。8月27日(金)までレイトエントリーを受け付けるがそれ以降は一切受け付けない。※今回に限り国体クラス/U15のみ、8月27日(金)まで通常エントリー扱いとする。

5. 参加費 6000円(JWA非会員は7,000円)、
レイトエントリーは8000円。

6. 日程 (予定)

9月25日(土) 終日事前受付

全体ライン等オンライン上で事前の参加受付、レジストレーション

※コロナの状況変わらない場合は(8月25日時点より)大会本部と選手間のやり取りは原則すべてオンラインで完結させるため、その場合は、大会当日朝の抗原検査の結果の写真のオンライン提出以外は、レジストの受付などは一切行わない。

9月26日(日) ※すべて予定です。

9:00頃 全体ライン等オンライン上で開会式及びスキップーズミーティング

09:55頃 最初の予告信号予定時刻

レース

16:00頃までにはレースを撤収、その後、選手解散。

20:00頃(※前後する場合があります) オンライン上で閉会式、表彰式。

※COVID-19の影響による対応策

(1) その時点の感染者状況などにもよりますが、三密回避のため、開会式、閉会式、出艇帰着申告など、すべてオンラインにおいて完結させる予定であります。このため、ノーティスボードは大会本部に掲示せず、すべて全体ラインでの情報共有になることから、全体ラインへの登録は全選手、登録が義務付けされます。

(2) JWA 指針に則り、①72時間以内のPCR検査、②9月26日(日)大会開催当日の抗原検査のいずれかの方法で陰性証明をしてください。当日の朝、9:00前までに必ず、添付写真で、いずれ全体ラインでご案内する宛先に送信してください。

(3) 三密回避のため、出艇場所を各ビーチに振り分けるため、これも全体ラインによる指示に従ってください。

(4) 本年度はレセプション・パーティはCOVID-19の影響により開催を見送ります。

7. エキップメント

7.1 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

7.2 各自セールナンバーを、ルール通りに貼っておかなければならない。特別の場合を除きエントリー後のナンバー変更は行えない。またルール通りにナンバーを貼らずに、フィニッシュ時に順位を読まれない場合は救済の対象とはならない。

7.3 ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA登録ナンバーが優先される。

8. 帆走指示書 当日の受付時に掲示される。

9. レースエリア 添付1図は、およそのレースエリアを示す。

10. レース・コース 帆走すべきコースは、当日の公式掲示板に示される。

11. 得点 2021-2024 セーリング競技規則(RRS)及び付則Bの低得点方式にて行う。

4レースを予定するが、3レース以上成立の場合、一番悪い得点を除外する。

なお、1レースの完了により本大会は成立となる。

12. 賞

12.1 A17男子1位~3位 女子1位~3位 (大学1年、2年は学年クラス別・顕彰あり)。
ウインドサーファークラス男子1位~3位 女子1位

12.2 国体ウインドサーフィングクラス、テクノプラスクラス、U17・U15 男子、女子、社会人クラス (学連OB等大学卒業後セーリングしている者)、マスタースクラス (40歳以上)、シニアクラス (50歳以上) は参加人数により表彰する。

12.3 **成績により、上位選手を対象に、2022年テクノクラス世界選手権。2021年ウインドサーファークラス世界選手権出場への支援を行う。**

(出場辞退者があった場合は、繰り上げあり)。

※選抜選手への特典及び選抜方法

テクノクラスの総合優勝者にはタヘアウトドアーズジャパン社様より金 10 万円の世界選手権出場支援金を支給する。また、各クラス上位入賞者には「2022 年世界選手権出場支援選手」認定書の交付及び活動支援金が付与される。また、上位入賞者（テクノプラスクラスを除く、また、ウインドサーファークラスを含む）には世界選手権出場支援金を交付する。

（※但し、世界選手権主催者側による国別のレンタルボード数の割り当てにより、自らボードを持ち込まないと出場できない場合がある。過去にはこのような事態は発生していないが、離島等で開催される場合にはチャーター艇枠の制約上このような事態が発生する恐れがあるので各自留意のこと。また、コロナの影響で道具の供給に支障が出ている現状があることから、その点もご留意ください。）なお、テクノプラスクラスについての世界選手権出場支援金については、タヘアウトドアーズジャパン社の内海代表が個別に判断。

13. 安全と責任

- 13.1 各選手は離岸から着岸までの間、救命具を着用しなければならない。
- 13.2 各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、または、この大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。
- 13.3 COVID-19 対策については前述しましたが、すべて JWA の指針 <https://jw-a.org/4735> に則り対応することを原則として、さらに三密回避の方法を検討実施してまいります。

14. 大会事務局 〒249-0007 神奈川県逗子市新宿 1-4-30

ジャパンカップ実行委員会事務局 電話：080-5005-8351

Eメール：karel.16@icloud.com（実行委員長 長島かれん宛）

※参加申込書及び誓約書郵送先

〒249-0007 神奈川県逗子市新宿 1-4-30 長島かれん宛

※ 大会の開催経費を除く収益の 50%を選手の海外支援費に充てる。残りの 50%は NPO 法人の KANATAN の社会貢献活動費として寄付するものとする。

※特定非営利法人 KANATAN は、スポーツ・芸術振興などを行う特定非営利活動法人です。

レース予定エリア



※この MAP はあくまでも想定であり、当日の気象などによりレース会場が変更される場合があります。

参加申込書及び誓約書

私は、本大会に参加を申し込むとともに大会期間中、ルールと大会規定に従い、また、人員、船体のすべての責任は、自己に帰することを誓います。そしていかなる場合にもエントリー費の返還を要求致しません。又、大会期間中に撮影された写真等の使用、転載の権限を、実行委員会に与えることに同意します。

年 月 日

フリガナ

氏名 _____ 印 性別 男・女 生年月日 年 月 日 歳
保護者氏名 _____ 印 (未成年のみ)
所属 _____ (大学 年生)

クラス

(該当するクラスに複数○をつけてください。例えば、学連2年生男子はA17男子と学連2年生クラスの二つに○を。学連卒業後5年目の女子であれば、A17女子クラスと社会人女子の二つに○を。マスターズ男子であれば、A17、社会人男子、マスターズ男子の3か所に○をつけてください。)

テクノプラス(8.5mリグ使用・オープンエイジ)

A17男子(学連2年生クラス・学連1年生クラス)

A17女子(学連2年生クラス・学連1年生クラス)

U17(U15を含む)男子

U17(U15を含む)女子

マスターズ男子(40歳以上)

マスターズ女子(40歳以上)

シニアクラス男子(50歳以上)

シニアクラス女子(50歳以上)

ウインドサーファークラス

国体ウインドサーフィンクラス

セールNo _____ 住所〒 _____

緊急時連絡先 _____ 電話 _____

携帯 _____

Eメール _____

テクノ 293 ジャパンカップ大会組織

(アイウエオ順)

大会顧問 内海隆、真壁克昌、三木英樹、脇元祐二

大会会長 宮崎景

大会副会長 新嶋光晴 根岸聡

相談役 加藤学、金山淳吾、宮野幹弘

ゼネラル・プロデューサー 長島一由

大会実行委員長 長島かれん

大会実行副委員長 小池哲史、内藤智之

海上本部長兼競技委員長 宮崎景

競技副委員長 山方俊彦